

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社サスネット

25-22-12-105-020

D. データ活用

表計算ソフト活用

105 品質管理に役立つグラフ活用

コースのねらい

品質管理で使用される管理手法を基に表計算ソフトによるグラフ機能を活用し、効率的に管理する手法を習得する。

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程	
					月 日	時刻
	1	パレート図(ABC分析)の活用	(1) パレート分析(ABC分析)とは 80:20の法則(パレートの法則)とは、パレート図を使って何がわかるのか、得られた結果からどこに重点を置くと良いのかを学びます。	0.5	令和7年 8月6日(水)	9:30～16:30 昼休憩 12:00～13:00
			(2) 表計算ソフトによるパレート図 表計算ソフトを利用したパレート図の作成方法を学びます。 棒グラフ、折れ線グラフの組合せ、グラフの編集についても学びます。	1.0		
			(3) パレート図と散布図 パレート図と散布図の使い分けや、どのような場合に向いているのかを例題を使って学びます。	0.5		
	2	ヒストグラム(度数分布表)の活用	(1) ヒストグラムとは ヒストグラムについて、利用方法と必要なデータの準備について学びます。 効率的にデータを分析する方法について学びます。	0.5		
			(2) 表計算ソフトによるヒストグラム 表計算ソフトを利用したパレート図の作成方法を学びます。 グラフの編集についても学びます。	1.0		
			(3) ヒストグラムの分析法 作成したヒストグラムをどの視点からデータを読み取ると良いのか、グラフにするだけではなく、形状から見る分析方法を学びます。	0.5		
	3	管理図の活用	(1) 組合せ活用 管理図の理解と作成方法、データの整理、グラフの利用、判定方法などを学びます。 パレート図とヒストグラム・管理図を組み合わせた活用方法を学びます。 どのグラフをどの場面で活用するのかを学びます。	1.0		
			(2) 演習 本日の内容に沿った演習問題を解き、業務に活かすため理解を深めて頂きます。	1.0		
合計時間			6.0時間			

カリキュラム作成のポイント

表計算ソフトを利用した基本的な品質管理について、グラフの作成方法から作成後の分析方法、どの場面にどのグラフを使うと効果的なのか、品質管理の基本と同時にデータ分析の基本と、パレート図と散布図の違いや、ヒストグラムの形状からデータを読み取る方法を理解し、管理図と組み合わせた応用も学ぶことにより、データを視覚的に分析し、業務改善や品質管理に役立てるカリキュラムとしました。
講座の最後に演習問題を解ことでさらに理解を深めて業務に活かせるカリキュラムとしました。